

2014年2月14日

平成 25 年度 第 3 四半期業績のお知らせ

MS & ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長：北川鉄夫）の平成 25 年度第 3 四半期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）の業績についてお知らせします。

【収入保険料】

前年度から続く外貨建て定額終身保険の販売好調に加えて、株価回復等の経済環境の改善を受けた変額個人年金保険の販売伸長により、収入保険料は 5,694 億円となり、前年同期から 65.5%の大幅増となりました。（グラフ 1 参照）

【契約および総資産の状況】

新規契約の増加や、変額商品の運用改善による時価額増加等により、保有契約件数は前年度末から 6.5%増の 511 千件、保有契約高は 7.5%増の 3 兆 9,367 億円となりました。（グラフ 2 参照）
これに伴い、総資産は前年度末から 7.8%増加し 4 兆 589 億円となりました。

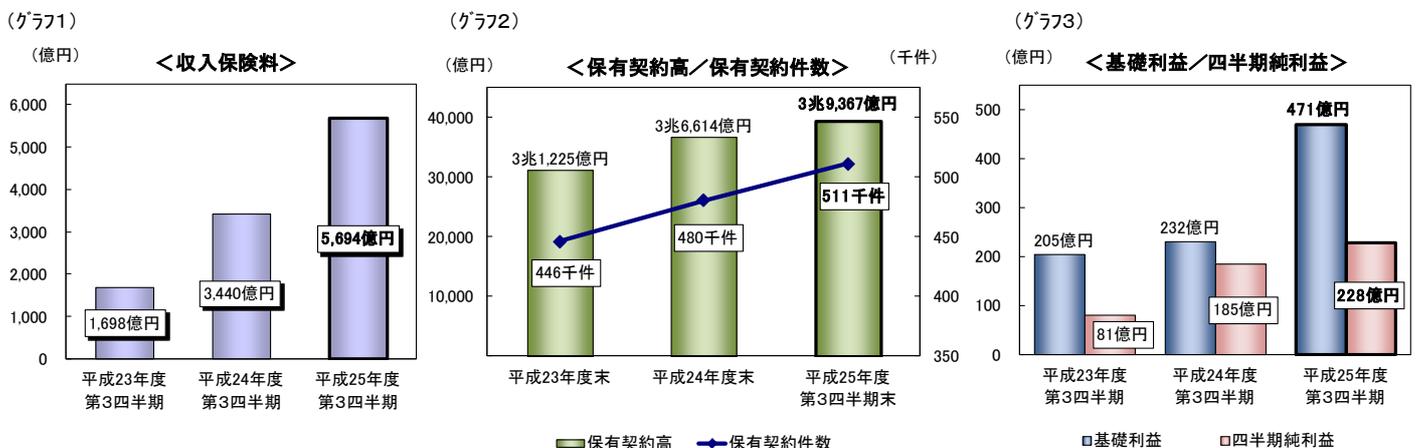
【損益の状況】

前年同期から保有契約高が大幅に増加したことによる保険関係費収入の増加などを主因として、四半期純利益（税引後）は 228 億円となり、前年同期から 42 億円増加しました。また、生命保険会社の本業における収益力を示す基礎利益は、前年同期から 238 億円増加し 471 億円となりました。（グラフ 3 参照）

【健全性の指標】

ソルベンシー・マージン比率は 1,063.8%となり、十分な支払余力を維持しています。また、格付会社からは引き続き高い格付けを取得しています。（平成 26 年 2 月 14 日現在）

スタンダード・アンド・プアーズ（S & P）	保険財務力格付け	A+
格付投資情報センター（R & I）	保険金支払能力格付け	AA-



以上

平成25年度第3四半期報告

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社（社長 北川 鉄夫）の平成25年度第3四半期（平成25年4月1日～平成25年12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	…… 1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	…… 3頁
3. 四半期貸借対照表	…… 6頁
4. 四半期損益計算書	…… 7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	…… 9頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……10頁
7. 特別勘定の状況	……11頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……11頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高 (単位：千件、億円、%)

区 分	平成24年度末		平成25年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度 末比	前年度 末比	
個人保険	67	4,650	137	204.5	8,399	180.6
個人年金保険	413	31,964	374	90.6	30,968	96.9
団体保険	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については保険料積立金）と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高 (単位：千件、億円、%)

区 分	平成24年度 第3四半期累計期間				平成25年度 第3四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による 純増加			前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加	
個人保険	44	2,355	2,355	—	80	181.4	4,278	181.6	4,278	—
個人年金保険	17	960	960	—	19	111.3	1,206	125.6	1,206	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資（ただし、個人変額年金保険については契約時の保険料積立金）です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成24年度末	平成25年度	
		第3四半期 会計期間末	前年度 末比
個人保険	31,509	55,462	176.0
個人年金保険	402,731	381,002	94.6
合 計	434,240	436,465	100.5
うち医療保障・ 生前給付保障等	104	117	113.2

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成24年度		前年 同期比
	第3四半期累計期間	平成25年度 第3四半期累計期間	
個人保険	14,989	28,229	188.3
個人年金保険	72,003	92,199	128.0
合 計	86,992	120,428	138.4
うち医療保障・ 生前給付保障等	-	-	-

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。

2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成24年度末		平成25年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金・コ ー ル ロ ー ン	66,277	5.9	49,994	3.6
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	886,301	79.1	667,203	47.7
有 価 証 券	130,321	11.6	610,738	43.7
公 社 債	98,780	8.8	121,551	8.7
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	31,539	2.8	489,184	35.0
公 社 債	31,539	2.8	489,184	35.0
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	1	0.0	1	0.0
貸 付 金	529	0.0	458	0.0
不 動 産	353	0.0	312	0.0
繰 延 税 金 資 産	22,914	2.0	22,995	1.6
そ の 他	13,948	1.2	46,292	3.3
貸 倒 引 当 金	-	-	-	-
合 計	1,120,645	100.0	1,397,994	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	918,092	81.9	1,164,335	83.3

（注）不動産については有形固定資産のうち建物の金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報 (売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末					平成25年度 第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益		帳簿価額	時価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	256,809	253,597	△ 3,211	-	△ 3,211	554,566	539,156	△ 15,410	445	△ 15,855
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	97,700	98,781	1,081	1,086	△ 4	120,735	121,553	818	846	△ 28
公 社 債	97,699	98,780	1,081	1,086	△ 4	120,734	121,551	817	845	△ 28
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	354,509	352,379	△ 2,130	1,086	△ 3,216	675,301	660,709	△ 14,591	1,292	△ 15,883
公 社 債	97,699	98,780	1,081	1,086	△ 4	120,734	121,551	817	845	△ 28
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	31,539	30,871	△ 667	-	△ 667	489,184	475,614	△ 13,569	445	△ 14,015
公 社 債	31,539	30,871	△ 667	-	△ 667	489,184	475,614	△ 13,569	445	△ 14,015
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	1	1	0	0	-	1	1	0	0	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	225,269	222,725	△ 2,544	-	△ 2,544	65,381	63,541	△ 1,840	-	△ 1,840

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 金銭の信託のうち売買目的有価証券以外のものを含み、その帳簿価額、差損益は、それぞれ、平成24年度末は225,269百万円、△2,544百万円、平成25年度第3四半期会計期間末は65,381百万円、△1,840百万円です。

なお、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末					平成25年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時 価	差損益		貸借対照表 計上額	時 価	差損益			
			差 益	差 損			差 益	差 損		
金 銭 の 信 託	886,301	883,756	△ 2,544	-	△ 2,544	667,203	665,363	△ 1,840	-	△ 1,840

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末		平成25年度第3四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた 評 価 損 益
運 用 目 的 の 金 銭 の 信 託	661,031	106,218	601,822	△ 16,147

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末					平成25年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益		帳簿価額	時 価	差損益			
			差 益	差 損			差 益	差 損		
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	225,269	222,725	△ 2,544	-	△ 2,544	65,381	63,541	△ 1,840	-	△ 1,840
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成24年度末 要約貸借対照表 (平成25年3月31日現在)	平成25年度 第3四半期会計期間末 (平成25年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資産の部)			
現金及び預貯金		37,291	39,502
コールローン		30,002	15,563
金銭の信託		886,301	667,203
有価証券		2,777,814	3,277,442
(うち国債)	(97,765)	(118,707)
(うち地方債)	(1,014)	(2,844)
(うち外国証券)	(31,539)	(489,184)
貸付金		529	458
保険約款貸付		529	458
有形固定資産		1,099	950
無形固定資産		4,042	4,017
再保険		90	249
その他の資産		5,489	30,615
繰延税金資産		22,914	22,995
資産の部合計		3,765,574	4,058,998
(負債の部)			
保険契約準備金		3,645,909	3,914,498
支払準備金		12,942	10,378
責任準備金		3,632,967	3,904,120
代理店借		2,858	7,132
再保険		1,732	2,534
その他の負債		20,045	16,272
未払法人税等		12,829	-
リース債		839	718
資産除去債		123	124
その他の負債		6,253	15,429
価格変動準備金		23,743	24,643
負債の部合計		3,694,290	3,965,081
(純資産の部)			
資本		41,060	41,060
資本剰余金		24,735	24,735
資本準備金		24,735	24,735
利益剰余金		4,740	27,554
その他の利益剰余金		4,740	27,554
繰越利益剰余金		4,740	27,554
株主資本合計		70,535	93,349
その他の有価証券評価差額金		748	566
評価・換算差額等合計		748	566
純資産の部合計		71,284	93,916
負債及び純資産の部合計		3,765,574	4,058,998

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	平成24年度 第3四半期累計期間 平成24年4月1日から 平成24年12月31日まで		平成25年度 第3四半期累計期間 平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで	
	金 額		金 額	
経 常 収 益	570,760		962,298	
保 険 料 等 収 入	349,989		571,840	
(うち保 険 料)	(344,033)	(569,418)
資 産 運 用 収 益	219,424		385,959	
(うち利息及び配当金等収入)	(245)	(2,928)
(うち金銭の信託運用益)	(97,384)	(5,140)
(うち有価証券売却益)	(-)	(0)
(うち特別勘定資産運用益)	(121,570)	(373,183)
そ の 他 経 常 収 益	1,346		4,498	
(うち支払備金戻入額)	(-)	(2,564)
経 常 費 用	542,194		926,886	
保 険 金 等 支 払 金	194,442		609,703	
(うち保 険 金)	(32,792)	(38,103)
(うち年 金)	(32,499)	(38,469)
(うち給 付 金)	(47,048)	(137,806)
(うち解 約 返 戻 金)	(63,474)	(372,361)
(うちそ の 他 返 戻 金)	(766)	(1,368)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額	317,187		271,152	
支 払 備 金 繰 入 額	2,736		-	
責 任 準 備 金 繰 入 額	314,451		271,152	
資 産 運 用 費 用	438		864	
(うち支 払 利 息)	(0)	(0)
(うち金 融 派 生 商 品 費 用)	(-)	(389)
事 業 費 用	28,396		40,633	
そ の 他 経 常 費 用	1,728		4,532	
経 常 利 益	28,566		35,411	
特 別 損 失	662		900	
固 定 資 産 等 処 分 損	2		1	
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	660		899	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	27,903		34,510	
法 人 税 等	9,355		11,696	
四 半 期 純 利 益	18,547		22,814	

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

平成25年度第3四半期会計期間末

1. 会計上の変更

従来、消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっておりましたが、当年度第1四半期会計期間より課税事業者の選択を行ったため、税抜方式へと変更しております。なお、この変更における影響額は軽微であります。

2. 四半期特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は29,774百万円であります。

(四半期損益計算書関係)

平成25年度第3四半期累計期間

- 1株当たり四半期純利益は1,733,742円48銭であります。なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成24年度 第3四半期累計期間	平成25年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	23,268	47,130
キャピタル収益	70,185	20,417
金銭の信託運用益	69,962	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	-	0
金融派生商品収益	-	-
為替差益	223	4,706
その他キャピタル収益	-	15,710
キャピタル費用	58,936	24,351
金銭の信託運用損	-	23,962
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	389
為替差損	-	-
その他キャピタル費用	58,936	-
キャピタル損益 B	11,248	△ 3,934
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	34,517	43,196
臨時収益	-	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	5,951	7,784
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	5,951	7,784
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 5,951	△ 7,784
経常利益 A+B+C	28,566	35,411

（注）1. 基礎利益には、次の金額が含まれております。

	平成24年度 第3四半期 累計期間	平成25年度 第3四半期 累計期間
金銭の信託運用益のうちインカムゲイン部分	27,422	29,102
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	58,936	△ 15,710

2. その他キャピタル収益には、次の金額が含まれております。

	平成24年度 第3四半期 累計期間	平成25年度 第3四半期 累計期間
定額商品の負債にかかる評価部分調整額	-	15,710

3. その他キャピタル費用には、次の金額が含まれております。

	平成24年度 第3四半期 累計期間	平成25年度 第3四半期 累計期間
定額年金保険の負債にかかる評価部分調整額	58,936	-

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末	平成25年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	267,510	330,371
資本金等	70,535	93,349
価格変動準備金	23,743	24,643
危険準備金	46,722	54,507
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	973	736
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	123,427	144,882
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	2,107	12,252
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	60,516	62,109
保険リスク相当額 R1	53	51
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	16	13
予定利率リスク相当額 R2	15,199	21,318
資産運用リスク相当額 R3	22,753	26,120
最低保証リスク相当額 R7	21,375	13,451
経営管理リスク相当額 R4	1,187	1,219
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	884.0%	1,063.8%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条、第190条、及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
2. 最低保証リスク相当額の算出に関しては、標準的方式を用いております。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	平成24年度末	平成25年度 第3四半期 会計期間末
(1)資産の部に計上されるべき金額の合計額	3,762,363	4,043,588
(2)負債の部に計上されるべき金額の 合計額を基礎として計算した金額	3,500,064	3,740,797
実質資産負債差額 (1)-(2)	262,298	302,790

- (注) 上記は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しております。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成24年度末		平成25年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		98,505		114,053
個人変額年金保険		2,552,311		2,560,074
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,650,816		2,674,127

(2) 保有契約高

・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成24年度末		平成25年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	-	-	-	-
変額保険（終身型）	8	104,720	9	113,447
合 計	8	104,720	9	113,447

・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成24年度末		平成25年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	315	2,552,185	290	2,548,484
合 計	315	2,552,185	290	2,548,484

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(添付)

2014年2月14日

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

平成25年12月末時点について、金融安定化フォーラム（FSF）の報告書に示された先進的開示例に基づき、証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況について開示いたします。

なお、以下に記載の実現損益は、平成25年4月～平成25年12月の損益です。

【投資状況】

1. 特別目的事業体（SPEs）一般

特別目的事業体（SPEs）への投資はありません。

2. 債務担保証券（CDO）一般

債務担保証券（CDO）への投資はありません。

3. その他のサブプライム・Alt-A エクスポージャー

サブプライム・Alt-A エクスポージャーを裏付資産とした証券化商品等への投資はありません。

4. 商業用不動産担保証券（CMBS）

(単位：億円)

	格付	時 価		含み損益	実現損益
			参考：平成25年3月末		
商業用不動産担保証券（CMBS）		44.0	52.2	—	4.8
日本		—	—	—	—
米国		44.0	52.2	—	4.8
AAA		31.7	40.6	—	3.8
AA		12.3	11.6	—	1.0
A		0.0	0.0	—	0.0
BBB以下		0.0	0.0	—	0.0
欧州		—	—	—	—
豪州		—	—	—	—
その他		—	—	—	—

- 裏付資産は米国の商業用不動産（オフィス、商業施設、倉庫、賃貸住宅、ホテル等）です。
- 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は△1.5億円、為替の変動に係る評価損益は6.3億円です。（当該資産は外貨建て定期年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。）

5. レバレッジド・ファイナンス

レバレッジド・ファイナンスへの投資はありません。

6. その他

(単位：億円)

	格 付	時 価		含み損益	実現損益
			参考：平成25年3月末		
その他		75.8	88.6	—	5.8
ABS (カードローン・自動車ローン担保等)		70.2	79.0	—	6.4
	AAA	70.2	79.0	—	6.4
	AA	—	—	—	—
	A	—	—	—	—
	BBB以下	—	—	—	—
MBS (住宅ローン担保等)		5.5	9.6	—	△0.6
	AAA	5.5	9.6	—	△0.6

- ・ サブプライムローン関連のエクスポージャーはありません。
- ・ 上記は売買目的有価証券に区分しているため、評価損益はすべて実現損益に含まれますので、含み損益はありません。なお、上記の実現損益のうち、当年度の現地通貨ベースでの評価損益は△3.2億円、為替の変動に係る評価損益は9.0億円です。(当該資産は外貨建て定額年金保険に対応する運用資産の一部であり、ALM上、資産側と負債側の通貨をマッチングさせていることから為替に係る評価損益は相殺される構造となっており、当年度損益への大きな影響はありません。)

※上記の時価の金額は、当社の貸借対照表上の「金銭の信託」に含まれている金額です。

※上記の実現損益の金額は、当社の損益計算書上の「金銭の信託運用益」に含まれている金額です。

※投資信託については開示対象から除いております。

以 上